

**福島切り捨て政治を許さず、原発再稼働をストップさせる
多彩なとりくみを3/11前後に全国各地で展開する
「NO NUKES ACTION」を呼びかけます！**

福島第一原発事故から6年が経過しようとしていますが、いまだ8万人以上の人が避難を続けており、原発事故関連死は直接死の1.3倍の2109人(1/12現在)にまで増え続けています。汚染水対策も350億円の国費を投じた「凍土遮水壁」が機能せず、毎日300トンの汚染水が発生しています。原発事故の原因さえ究明されず、収束にはほど遠い状況が続いています。

にもかかわらず、原発被害者の賠償打ち切りや避難者の強制帰還の押しつけなど、福島切り捨て政治をすすめ、原発事故などなかったかのように原発再稼働、原発輸出を推進する安倍政権を私たちはぜったい認めるわけにはいきません。

いっぽう全国各地で原発ゼロの運動が続けられ、その世論と運動の力が、福井地裁の憲法13条、25条を論拠とした大飯原発再稼働を認めない判決、大津地裁の高浜原発稼働停止の仮処分決定につながり、県政の争点に押し上げた新潟では、原発事故の原因を究明し安全が確認されるまで原発再稼働を認めない県知事を誕生させるなどの状況を作り出しました。

私たち原発をなくす全国連絡会は、福島切り捨て政治と原発再稼働を許さず、原発ゼロの日本をめざし、3/11前後を「NO NUKES ACTION」と位置づけ、全国の津々浦々から創意あふれる、多彩な「原発再稼働反対!」「原発いらない」「いのちを守れ、子どもの未来を守れ」などのとりくみを展開することを呼びかけます。

私たち「原発をなくす全国連絡会」は3月4日に、東京・日比谷野外音楽堂で「原発ゼロの未来へ福島とともに3.4全国大集会」を開催します。首都圏を中心に多くの皆さんの参加を呼びかけるとともに、この間のさまざまなとりくみでつながった人たちに積極的に呼びかけて、各地で宣伝行動や集会など列島騒然のとりくみを行いましょう。

以上